

第5回

日本メダカ品評会



Japan Medaka Association
日本メダカ協会主催

ごあいさつ

品評会も早いもので第5回。今回冊子に掲載している品評会は2013年5月と9月に開催されました。春、秋と回数を合わせると日本メダカ協会品評会になって計10回目の品評会となりました。

12年前、私が改良メダカに注目した時には手に入るメダカは10種類程度で、現在のような品種が出てくるとは夢にも思いませんでした。一般の方にもまだまだ認知されておらず、夢は膨らむばかりでした。

そこからスタートして現在では約300種類と大幅に種類が増え、まずはめだかの館で品評会がスタートしました。その後日本メダカ協会が設立され、品評会の主催をめだかの館から日本メダカ協会へと移行しました。その間にも愛好家ともにメダカの種類も増え続け、前項に浸透していきました。遠方より品評会を見学に来られる愛好家も沢山いらっしゃり、この品評会を重ねるごとにメダカ文化は広がり、メダカも進化し続けています。

品評会の様子も回数を重ねるごとに違い、形も整い、素晴らしい品評会へと成長しつつあります。これも出品・ご来場・ご参加いただく方や、会の準備、運営に協力して下さる方々、出品をよびかけて下さる各支部長様、事務局、会員の皆様のご尽力のおかげだと深く感謝しています。この場をかりて御礼申し上げます。

春季・秋季品評会でも色々な出会いがあるかと思うと今から楽しみになってきます。

将来的にはこの品評会も日本の中心である東京へ持っていきたいという目標もあります。

さて、この冊子は2013年の春季、秋季に出品された全メダカを掲載しております。会員の皆様が手塩にかけて育てられた素晴らしいメダカばかりです。また、今までに見たことのないような新種、珍種メダカも多く掲載しております。

メダカブームという言葉をよく耳にしますが、この「ブーム」を「文化」に変えていくことが本協会の大きな目的ではないかと思っております。そのためには皆様のご協力が必要です。

今後様々な取り組み、行事を本協会でも行いたいと考えています。皆様の益々のご協力をお願いしたいと思いますので、今後ともよろしくお願いいたします。

日本メダカ協会理事長 大場 幸雄

第5回 日本メダカ品評会 開催要項

◆開催日

平成25年5月3日(金) 午前9時～午後4時、5月4日(土) 午前9時～午後2時
平成25年9月22日(日) 午前9時～午後4時、9月23日(月) 午前9時～午後2時

◆会場

めだかの館 (広島県廿日市市内3500-2)

◆主催

日本メダカ協会

●出品部門

1. 普通種部門
(スモールアイを除く、透明鱗を含む普通体型の部門)
2. ヒカリ部門
(スモールアイを除く、透明鱗を含むヒカリ体型の部門)
3. ダルマ部門
(スモールアイを除く、透明鱗を含むダルマ体型の部門)
4. ヒカリダルマ部門
(スモールアイを除く、透明鱗を含むヒカリダルマ体型の部門)
5. スモールアイ部門
(ビュアブラックをはじめ各種スモールアイの部門。透明鱗を含め、スモールアイになっているメダカは全てこの部門)
6. バラエティー部門
(セルフィンなど鱗に変化のあるメダカや、今までにない体型や色彩を持つ珍種や変わったメダカの部門)
7. 1水槽部門
(群泳の美しさを見せる部門。匹数は10匹以内で、異種のメダカを混泳の場合はテーマを決め出品)
8. 上見部門
(上からの観賞が美しい種の部門。匹数は10匹以内で、異種のメダカを混泳の場合はテーマを決め出品)
9. 自由展示部門
(出品者がメダカや容器等を搬入し、自由に展示する部門)
10. 新種部門
(協会が新種認定することを併せた部門。オス・メスが存在すること。匹数は3ペアの計6匹)

●展示方法

- (1) 普通種部門、ヒカリ部門、ダルマ部門、ヒカリダルマ部門、スモールアイ部門、バラエティー部門、はキャンディーポットでの展示
- (2) 1水槽部門は、小型のガラス水槽での展示
- (3) 上見部門は、黒のプラスチック容器での展示、もしくは出品者が出品メダカとともに、展示に使用する容器を持ち込みか輸送し、その容器で展示。
- (4) 自由展示部門は、出品者の自由な意向に基づき展示。
- (5) 新種部門は小型ガラス水槽と黒のプラスチック容器での展示。

●参加資格

日本メダカ協会会員

●出品料

2品までの出品料は無料。

3品目から1匹(1水槽部門、上見部門=10匹以内、自由展示部門1席)1,000円

●出品申込

- (1) 持ち込み

平成25年4月28日～31日の間に、出品する個体に出品票と出品料を添えて、会場へお持ちください。

(2) 輸送

持ち込めない場合は元払い宅配便(着払いを受付しません)にて、出品する個体に出品票と出品料と返送用ヤマト着払い伝票(返送先住所記入済みの物)を添え梱包の上、平成25年4月28日～31日着にて会場までお送りください。また、自由展示部門に出品の場合は展示に必要な道具と、どのように展示するかを示した図か写真を添えてお送りください。なお死着の保障は致しかねますのでご了承ください。

●出品メダカの返却

5月4日、品評会終了時に引き取りをお願いいたします。なお輸送参加で宅配便にて返却を希望される場合は、着払いにて返却をいたします。その際の着日、着時間の希望を伺います。ご到着日は最短で

●審査・投票

(1) 審査委員による審査

審査委員会を設置し、審査委員の審査により、各賞の選出を行う。

(2) 来場者の一般投票

一般投票により、一般投票賞の選出を行う。

●賞

受賞者には、賞状及び額縁を授与する。各賞の選出に関しては、以下のこととする。

<部門賞>

審査委員の審査により、各部門ごとに1席・2席・3席を決定する。

<最優秀日本メダカ協会賞> (総合最優秀賞)

審査委員の審査により、最優秀日本メダカ協会賞を決定する。

<優秀日本メダカ協会賞> (総合準優秀賞)

審査委員の審査により、優秀日本メダカ協会賞を決定する。

<敢闘賞>

各部門1席～3席に選出されなかった作品より、審査委員が「審査基準」等を基に選出する。

<一般投票賞>

一般投票で、各部門ごとに投票を行い最も票数が多い作品を一般投票賞とする。

●最終日タイムスケジュール

5月4日 午前11時 一般投票賞の来場者会場投票終了。

最終集計開始。

午後2時 一般投票賞発表。表彰式。

※表彰式では、受賞された方への賞状や額縁の授与を予定しております。

表彰式に出席を予定されている出品者の方は、「出品申込書」の出欠欄への記入を、忘れずお願いします。

注意事項

1. 品評会期間中主催者は出品されたメダカに対し管理を徹底いたします。しかし生体であるため展示中に死亡する事も予想されます。すべての死亡について主催者は一切の保障をいたしかねますので、この点にご理解いただき出品をお願いいたします。
2. 出品票に記入いただいた個人情報、品評会開催のためだけに使用いたします。この目的以外には使用しないことをお約束いたします。
3. 審査結果についての異議申立は一切受付しません。

第5回 春季 日本メダカ品評会

最優秀日本メダカ協会賞



アルビノ楊貴妃透明鱗ヒカリ
北澤 真一

優秀日本メダカ協会賞



琥珀ヒカリダルマ
京深 絵美

一般投票賞



楊貴妃ダルマ
栗原 敏幸

敢闘賞

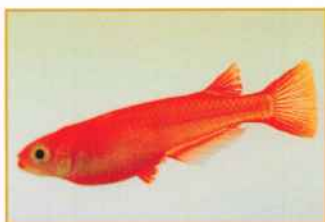


琥珀出目メダカ
石田 定男

普通種部門



第一席 小川ブラック
北澤 真一



第二席 楊貴妃
栗原 敏幸



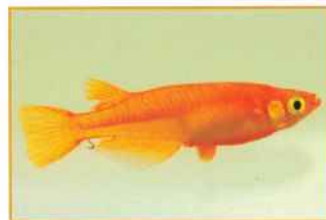
第三席 楊貴妃
皆本 仁美



楊貴妃透明鱗
野崎 卓児



紅白
田村 彰



楊貴妃
寺岡 豊



楊貴妃
廣江 邦昭



琥珀
上迫 唯史



琥珀
上迫 唯史



楊貴妃
馬場 浩司



楊貴妃透明鱗
馬場 浩司



楊貴妃
高草木 二三男



オレンジアルビノ出目
阿部 正治



琥珀透明鱗錦
片野 正美



ブラック透明鱗
山来 賢司



楊貴妃
井越 英樹



朱赤メダカ
松岡 賢司



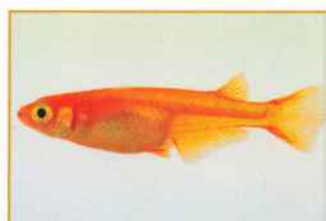
朱赤メダカ
松岡 賢司



幹之
松岡 賢司



ブチメダカ
原田 暁子



楊貴妃
寺井 佳那



バンド
岡田 修一



琥珀
田村 健一郎



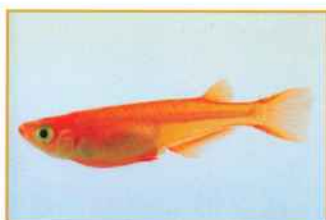
楊貴妃
保志 政光



白透明鱗
一戸 勇三



楊貴妃
岩佐 昌明



楊貴妃
山下 定二



白黒錦
北林 寛治



楊貴妃
北林 明美



楊貴妃
清水 昭紀



楊貴妃
岩切 浩二



楊貴妃
小林 修一



楊貴妃
藤田 寛子

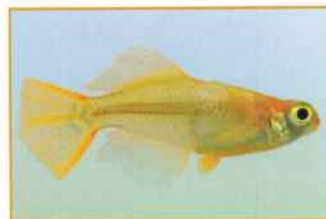


楊貴妃
三角 英夫

ヒカリ部門



第一席 アルビノ楊貴妃透明鱗ヒカリ
北澤 真一



第二席 琥珀出目ヒカリ
石田 定男



第三席 楊貴妃ヒカリ
北澤 真一



楊貴妃ヒカリ
神原 美和



白幹之ヒカリ
田村 彰



楊貴妃ヒカリ
今村 武徳



白ヒカリ
寺岡 豊



楊貴妃透明鱗ヒカリ
中村 良次



透明鱗ヒカリ
廣江 邦明



楊貴妃ヒカリ
佐々木 圭



黄金ヒカリ
佐々木 圭



楊貴妃ヒカリ
馬場 浩司



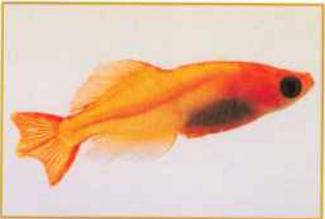
楊貴妃ヒカリ
馬場 浩司



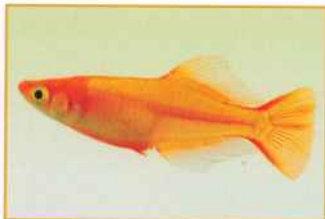
楊貴妃ヒカリ
馬場 浩司



楊貴妃ヒカリ
高草木 二三男



楊貴妃透明鱗バンダヒカリ
片野 正美



楊貴妃ヒカリ
中林 昌教



琥珀ヒカリ
井越 英樹



楊貴妃透明鱗ヒカリ
永井 豊



透明鱗ヒカリ
永井 豊



青幹之ヒカリ体型ヒレ美
竹岡 広文



朱赤ヒカリ
松岡 賢司



透明鱗ヒカリ
松岡 賢司



透明鱗ヒカリ
松岡 賢司



楊貴妃ヒカリ
寺井 道典



楊貴妃ヒカリ
寺井 道典



楊貴妃ヒカリ
寺井 佳那



美ヒレ
深川 善正



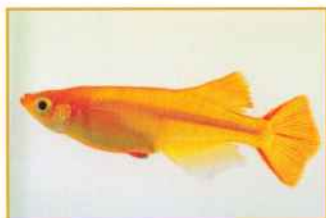
白ヒカリ
深川 善正



シルバーヒカリ
松井 勝二郎



琥珀透明鱗ヒカリ
栗原 宗幸



オレンジヒカリ
岡田 修一



琥珀ヒカリ
岡田 修一



琥珀ヒカリ
岡田 修一



楊貴妃ヒカリ
佐原 英悟



白ヒカリ
大門 昌昌博



白黒錦ヒカリ
北林 寛治



楊貴妃ヒカリ
北林 明美



琥珀透明鱗ヒカリ
清水 昭紀



琥珀透明鱗ヒカリ
清水 昭紀



琥珀ヒカリ
岩切 浩二



青強ヒカリ
岩切 浩二



黄金ヒカリ
小林 修一



楊貴妃ヒカリ
三角 英夫

ダルマ部門



第一席 楊貴妃ダルマ
高草木 二三男



第二席 楊貴妃ダルマ
神原 美和



第三席 楊貴妃ダルマ
栗原 敏幸



茶系透明鱗パンダダルマ
新田 正雄



朱赤半ダルマ
松岡 賢司



幹之ダルマ
山下 定二



白黒錦半ダルマ
北林 寛治



黄ダルマ
岩切 浩二

ヒカリダルマ部門



第一席 琥珀ヒカリダルマ
京深 絵美



第二席 楊貴妃ヒカリダルマ
大藤 征彦



第三席 朱赤ヒカリダルマ
松岡 賢司



琥珀ヒカリダルマ
水津 徹



シルバーヒカリダルマ
水津 徹



琥珀ヒカリダルマ
野崎 卓児



楊貴妃ヒカリダルマ
神原 美和



ピュアホワイトヒカリダルマ
神原 美和



楊貴妃ヒカリダルマ
中村 良次



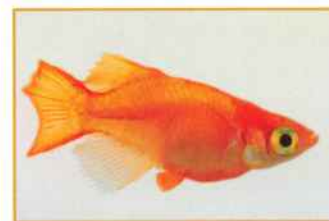
楊貴妃ヒカリダルマ
佐々木 圭



楊貴妃ヒカリ半ダルマ
上迫 唯史



楊貴妃ヒカリ半ダルマ
上迫 唯史



楊貴妃ヒカリダルマ
高草木 二三男



琥珀透明鱗ヒカリダルマ
片野 正美



黄金ヒカリダルマ
永井 豊



楊貴妃透明鱗ヒカリダルマ
木村 弘和



幹之ヒカリダルマ
木村 弘和



楊貴妃ヒカリダルマ
松井 勝二郎



楊貴妃ヒカリダルマ
鈴木 高弘



白ヒカリダルマ
岡田 修一



琥珀ヒカリダルマ
岡田 修一



琥珀ヒカリダルマ
岡田 修一



楊貴妃ヒカリダルマ
大門 昌博



オレンジヒカリダルマ
高柳 廣好



白ヒカリダルマ
一戸 勇三



黄ヒカリダルマ
岩切 浩二



スモールアイ部門



第一席 ピュアブラック
仁井谷 努



第二席 ピュアブラック
金子 行男



第三席 琥珀ヒカリダルマスモールアイ
松井勝二郎



楊貴妃スモールアイ
岩田 秀樹



ピュアブラック黄金ヒカリ
岩田 秀樹



ピュアブラックヒカリ透明鱗
今村 武徳



琥珀スモールアイ
仁井谷 努



ピュアブラックヒカリ
高草木 二三男



ピュアブラックダルマ
高草木 二三男



琥珀透明鱗錦スモールアイ
片野 正美



ピュアブラック黄金
片野 正美



アイ錦
深川 善正



楊貴妃ヒカリスモールアイ
松井 勝二郎



楊貴妃透明鱗スモールアイ
高柳 廣好



ピュアブラックヒカリ
一戸 勇三



ピュアブラック
岩佐 昌明



ピュアブラック黄金
岩切 浩二



白スモールアイヒカリ
岩切 浩二



ピュアブラック
金子 行男



ピュアブラック
藤田 寛子

バラエティ部門



第一席 アルビノ目スモールアイ
西澤 良一



第二席 琥珀セルフィン
中林 昌教



第三席 青幹之横光
和田 敏拓



青ラメ幹之半ダルマ
今村 武徳



頂点眼スモールアイ
三好 宏和



ピンクパンダセルフィン
福永 恵



金・銀ラメ
廣江 邦昭



丹頂
廣江 邦昭



青吹雪
廣江 邦昭



黒色金銀ラメ
廣江 邦昭



ピュアブラック黄金サムライ
松本 陵太



ジャンボメダカ
上迫 唯史



ラメ幹之
和田 敏拓



ラメ幹之ヒカリ体型
和田 敏拓



シルバーヒカリセルフィン
井出 正美



琥珀セルフィン
山来 賢司



黄幹之
中林 昌教



青幹之頭光セルフィン体内光
竹岡 広文



楊貴妃新体型
木村 弘和



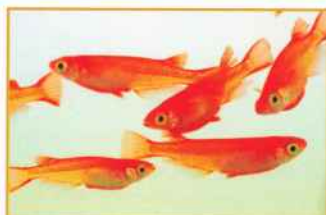
楊貴妃透明鱗セルフィン
岩切 浩二



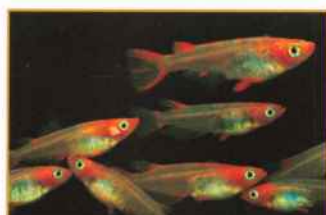
1 水槽部門



第一席 ラメ幹之
和田 敏拓



第二席 紅帝
栗原 宗幸



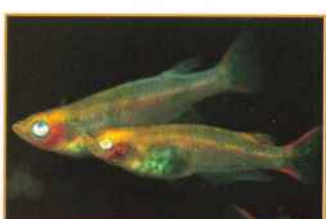
第三席 舞姫透明鱗錦
森 浩之



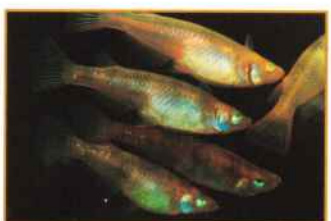
楊貴妃ダルマ
今村 武徳



ビュアブラック
三好 宏和



透明鱗錦スモールアイ
三好 宏和



錦スモールアイ
三好 宏和



パンダ錦スモールアイ
三好 宏和



サムライ軍団
福永 恵





金・銀ラメ
廣江 邦昭



眼
松本 武夫



琥珀出目メダカ
石田 定男



透明鱗ダルマ
藤本 邦夫



楊貴妃パンダ出目
深川 善正



琥珀系光纏
国富 芳典



楊貴妃
岩切 浩二

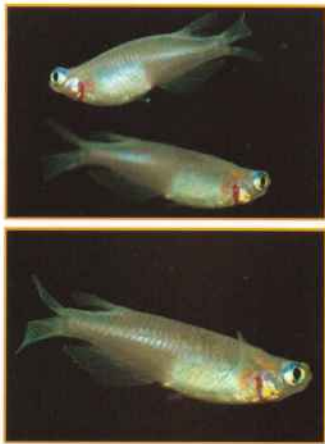


参考出品
出目・目前尾びれ変化
大場 幸雄



参考出品
黄金錦ダブルテール
大場 秀幸





出目小川ブラック
小坂 俊了



上見部門



第一席 幹之メダカ
京深 純夫



第二席 紅流れ
栗原 宗幸



第三席 頂点眼
松本 陵太



幹之
木畑 徳雄



幹之スーパー光ダルマ
中川 徹



金・銀ラメ
廣江 邦昭



緑ヒカリ
廣江 邦昭



ラメ幹之
和田 敏拓



青幹之ヒカリ
高草木 二三男



ブルーブラックバンダメダカ
阿部 正治



幹之
藤本 邦夫



金龍錦
深川 善正



虹系 夢光
国富 芳典



幹之
氏峯 一正



幹之メダカ
大藤 征彦



クリアブルー
鈴木 靖

●第5回春季品評会より、変更される主な変更点

品評会

- ①透明鱗部門、ヘア部門を廃止する。(透明鱗部門は各部門に組み込む)
- ②普通種部門・ヒカリ部門・ダルマ部門・ヒカリダルマ部門・スモールアイ部門
バラエティー部門・1水槽部門・上見部門・自由展示部門・新種部門(新設)の10部門とする。
- ③バラエティー部門について、出品されたメダカの特徴が主催者、審査員、来場者に伝わりにくい事がある為、出品者が特徴等を記入し展示メダカと一緒に置く。
- ④バラエティー部門、自由展示部門は最優秀日本メダカ協会賞、優秀日本メダカ協会賞対象外とする。
- ⑤審査方法を変更する。

新種部門、協会認定 (一部案)

- ①品種認定、新種認定等の審議をする認定委員会を立ち上げる。認定委員を5名程度。
- ②品評会において、新種メダカを協会認定する事を併せた部門を新設。
 - ・品評会審査員に認められれば仮認定とする。(出品基準 雄雌が存在すること。3ペア)
 - ・新種部門は仮認定の中から1、2、3席を決定する。仮に仮認定が出なかった場合には該当なしとする。
- ③仮認定になったメダカの出品者からの申請により認定委員会で審議する。(申請書 メダカ10~30匹)
 - ・出品者に申請書とメダカ10~30匹を提出してもらい審議。
 - ・めだかを確認し、認定委員で審査。認められれば協会認定とする。
 - ・条件を満たした場合、審査結果を申請者へ伝達し、申請者より登録申請書と登録料(1万円)を添え提出してもらおう。これを受理した後認定とする。
 - ・認定については認定証を発行する。
 - ・条件を満たさない場合は認定を行わない事とし、申請者に非認定の事由について書面にて伝達を行う。
 - ・認定証が発行された場合において、日本メダカ協会会員に配布する会報において認定についての公示を行うと同時にホームページ上でも行う。
- ④認定委員会で新種認定と同時に品種認定の方も検討し、認定作業を進める。

日本メダカ協会

新種部門



第一席 アルビノパンダブドウ目
福永 恵



第二席 はにぼん(ブラックパンダ)
清水 昭紀



紅茜錦透明鱗ヒカリ
神原 美和



月下美人ふぶき透明鱗ヒカリ
神原 美和



山吹ヒカリ
神原 美和



AJ メダカ普通種
清水 昭紀



AJ メダカヒカリタイプ
清水 昭紀



更紗系朱赤透明鱗
岩切 浩二



薔薇 ローズ
岩切 孝二



楊貴妃アルビノ
井川 重信



自由展示部門



第一席 マリンブルー
長岡 龍聖



第二席 水の音
竹岡 広文



第三席 龍馬の世界
松本 陵汰



虫
和田 敏拓



琥珀ヒカリダルマ
木下 富美代



小川ブラック
木下 富美代

日本メダカ品評会 審査要領規定

◎部門審査

【審査基準】

体型 40点・体色 30点・魅力度 30点の計 100点満点とし、各審査員が採点する。

【審査方法】

予審

- 1) 各審査員は各部門で優秀と思われる上位3点を選出する。
- 2) 各審査員により優秀と示され選出されたものが結審に進む。

結審

- 1) 予審により優秀とされたものを審査基準に準じて採点を行う。
 - 2) 各項目(体型・体色・魅力度)を鑑みて加点方式として採点する事とする。
 - 3) 各審査員が該当席に投票して審査補助が其れの裏面に部門・席番号を記入する。
 - 4) 全席審査終了後、速やかに集計する。
 - 5) 集計は審査補助員が此れを業務し、集計立会人が監査する。
 - 6) 各部門の得票順に部門1席・2席・3席を候補とし、審査員が確認のうえ決定する。
 - 7) 賞が決定後、速やかに賞詞を受賞作品に設置する。
- ※上見部門に於いては、審査基準に応じて横見でも審査する。
- ※1水槽部門に於いては、個々の固体の良し悪し等、全体の調和を鑑みた採点をする。
- ※自由展示部門に於いては固体重視ではなく、器や飾り等全体の調和を鑑みた採点をする。
- ※出展固体に於いて、審査員の協議の上で部門の変更を行う事があります。

◎最優秀日本メダカ協会賞・優秀日本メダカ協会賞・敢闘賞について

【審査方法】

- ① 審査に拠って選ばれた各部門の1席を対象とし総得票点の高い順に最優秀日本メダカ協会賞・優秀日本メダカ協会賞が決定する。
- ※バラエティー部門、自由展示部門は対象外とする。
- ② 万一同点の場合、各審査項目を総合的に見て減点法を採用する。
- ③ 敢闘賞の選考は、審査員の協議事項とし此れを決定する。

審査委員会名簿

審査委員長 寺井道典 審査員 戸松具視 堀田祐二 長岡龍聖 仁井谷努 大場秀幸
 補助審査員 和田敏拓
 集計立会人 皆本仁美

第5回 秋季 日本メダカ品評会

最優秀日本メダカ協会賞



琥珀ヒカリダルマ
水津 徹

優秀日本メダカ協会賞



ピュアブラック黄金ヒカリ
藤田 寛子

一般投票賞



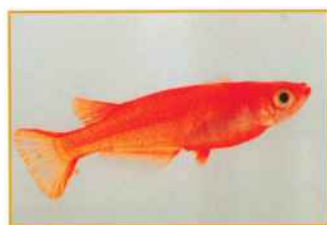
和水槽
木下 富美代

敢闘賞



新体型楊貴妃
植木 一行

普通種部門



第一席 楊貴妃
栗原 敏幸



第二席 楊貴妃
京深 純夫



第三席 楊貴妃
馬場 浩司



楊貴妃
大藤 征彦



楊貴妃透明鱗更紗
福永 恵



錦メダカ
田村 彰



琥珀
上迫 唯史



楊貴妃透明鱗
竹島 敬三



白ラメ幹之
和田 敏拓



楊貴妃
木村 弘和



楊貴妃
佐々木 圭



黄金透明鱗
古後 信二



幹之スーパー光
森川 篤士



朱赤透明鱗
西城 透



ピンクブチ
西城 透



錦
西城 透



楊貴妃
西城 透



幹之スーパー光
西城 透



琥珀系2色
国富 芳典



アルビノ
中林 昌教



3色
廣江 邦昭



紅薊
神原 美和



紅白
栗田 芳男



錦メダカ
阿部 正治



楊貴妃
高草木 二三男



楊貴妃透明鱗
清水 昭紀



楊貴妃透明鱗出目
井越 秀樹



琥珀透明鱗
藤川 賢司



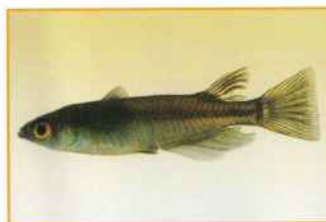
幹之
芳賀 孝泰



琥珀透明鱗錦
芳賀 孝泰



楊貴妃
野村 和己



小川ブラック
北澤 真一



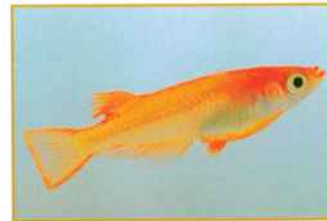
楊貴妃
郷津 教男



楊貴妃パンダ
植木 一行



紅貴
堀田 浩子



楊貴妃
皆本 富貴



楊貴妃斑
東山 泰之



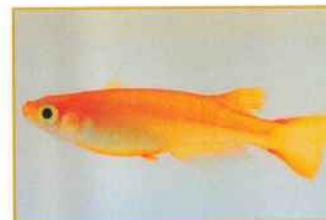
はにぼんメダカ
清水 昭紀



小川ブラック
岩切 孝二



琥珀透明鱗錦
岩切 孝二



楊貴妃
北林 明美



白黒錦
北林 寛治



白黒錦
北林 寛治



青黒錦
北林 寛治



楊貴妃
井出 正美



楊貴妃
京深 純夫



幹之
中川 徹

ヒカリ部門



第一席 朱赤非透明鱗ヒカリ
堀田 浩子



第二席 黄金ヒカリ
原田 暁子



第三席 楊貴妃ヒカリ チョッキ
南川 博



オレンジスーパーヒカリ透明鱗
今村 武徳



楊貴妃ヒカリ
福永 恵



楊貴妃透明鱗ヒカリ
仁井谷 努



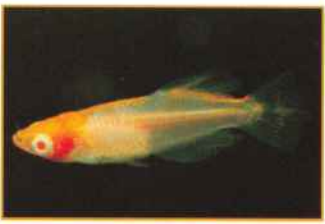
琥珀ヒカリ
永井 豊



透明鱗ヒカリ
永井 豊



シルバーヒカリ
永井 豊



楊貴妃アルビノ透明鱗ヒカリ
田村 彰



楊貴妃透明鱗ヒカリ
竹島 敬三



琥珀透明鱗ヒカリ
佐々木 圭



楊貴妃透明鱗ヒカリ
西城 透



楊貴妃ヒカリ
中林 昌教



黒色透明鱗ヒカリ
廣江 邦昭



琥珀ヒカリ
宮中 勝輝



月下美人ふぶき
桑田 芳男



琥珀系透明鱗ヒカリ
野崎 卓児



楊貴妃ヒカリ
高草木 二三男



アルビノ透明鱗ヒカリ
清水 昭紀



楊貴妃透明鱗ヒカリ
清水 昭紀



楊貴妃透明鱗ヒカリ
清水 昭紀



楊貴妃ヒカリ
諸橋 正俊



青ヒカリ
岡田 修一



白ヒカリ
岡田 修一



オレンジヒカリ
岡田 修一



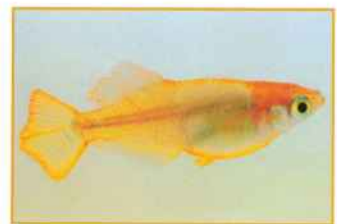
楊貴妃ヒカリ
岡田 修一



琥珀ヒカリ
岡田 修一



琥珀ヒカリ
井越 秀樹



琥珀ヒカリ
芳賀 孝泰



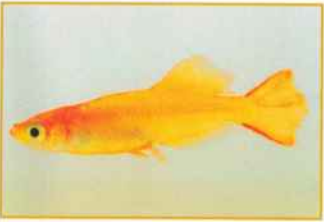
楊貴妃透明鱗ヒカリ
芳賀 孝泰



黄金ヒカリ
寺井 佳那



シルバーヒカリ
原田 暁子



楊貴妃ヒカリ
西野 俊二



琥珀透明鱗ヒカリ
北澤 真一



楊貴妃ヒカリ
久保田 明美



楊貴妃ヒカリ
久保田 明美



楊貴妃ダルマ
郷津 教男



コスモ
堀田 浩子



楊貴妃ヒカリ
森 文俊



出目琥珀ヒカリ
石田 定男



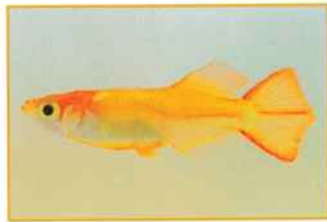
楊貴妃ヒカリ
北林 明美



楊貴妃透明鱗出目ヒカリ
谷 義宏



楊貴妃ヒカリ
馬場 浩司



楊貴妃ヒカリ
馬場 浩司



楊貴妃ヒカリ
馬場 浩司

ダルマ部門



第一席 楊貴妃ダルマ
京深 絵美



第二席 紅貴ダルマ
堀田 浩子



第三席 楊貴妃透明鱗ダルマ
神原 美和



幹之ダルマ
大藤 征彦



錦ダルマ
森川 篤士



出目ダルマ
内田 功



楊貴妃ダルマ
森 浩之



金青2色ラメダルマ
廣江 邦昭



楊貴妃ダルマ
神原 美和



楊貴妃ダルマ
高草木 二三男



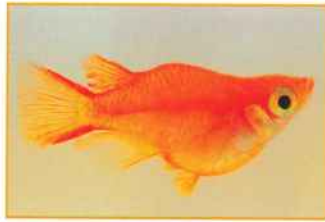
楊貴妃ダルマ
岡田 修一



黒蜂
深川 善正



朱赤透明鱗更紗ダルマ
郷津 教男



朱赤透明鱗更紗ダルマ
郷津 教男



楊貴妃ダルマ
南川 博



楊貴妃ダルマ
栗原 敏幸



青ダルマ
皆本 仁美



楊貴妃透明鱗ダルマ
皆本 富貴



琥珀半ダルマ
石田 定男



白黒錦半ダルマ
北林 寛治



ヒカリダルマ部門



第一席 琥珀ヒカリダルマ
水津 徹



第二席 朱赤透明鱗ヒカリダルマ
郷津 教男



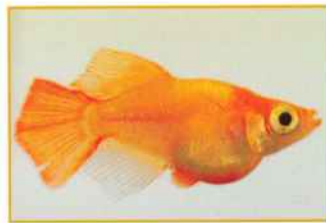
第三席 透明鱗ヒカリダルマ
久保田 義男



楊貴妃透明鱗ヒカリダルマ
上迫 唯史



黄金ヒカリダルマ
古後 信二



楊貴妃ヒカリダルマ
西城 透



ラメ入りヒカリダルマ
廣江 邦昭



琥珀ヒカリダルマ
宮中 勝輝



楊貴妃ヒカリダルマ
神原 美和



楊貴妃ヒカリダルマ
高草木 二三男



出目楊貴妃ヒカリダルマ
佐原 英悟



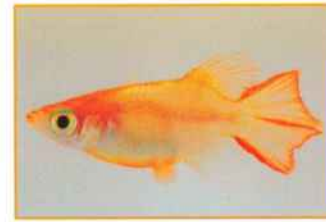
白ヒカリダルマ
岡田 修一



琥珀ヒカリダルマ
岡田 修一



楊貴妃ヒカリダルマ
藤川 直子



楊貴妃ヒカリダルマ
藤川 直子



琥珀ヒカリダルマ
野村 賢造



オレンジヒカリダルマ
野村 賢造



透明鱗ヒカリダルマ
久保田 義男



黄ヒカリダルマ
郷津 教男



楊貴妃透明鱗ヒカリダルマ
郷津 教男



楊貴妃ヒカリダルマ
森 文俊



出目琥珀ヒカリダルマ
石田 定男



楊貴妃ヒカリ半ダルマ
井出 正美

スモールアイ部門



第一席 ビュアブラック黄金ヒカリ
藤田 寛子



第二席 錦スモールアイ
植木 一行



第三席 ビュアブラックヒカリ
岩田 秀樹



ビュアブラック透明鱗
今村 武徳



ビュアブラック
岩田 秀樹



ビュアブラック
木村 弘和



ピュアブラックヒカリ
内田 功



黄金出目スモールアイ
高草木 二三男



錦
深川 善正



黄金透明鱗スモールアイヒカリ
大場 貴保

バラエティ部門



第一席 三つ尾
和田 敏拓



第二席 腹黒幹之
齋藤 一成



第三席 腹黒青幹之
比羅岡 弘



パンダスモールアイ
岩田 秀樹



黒点アルビノルビーアイ
福永 恵



ビッグアイアルビノ
福永 恵



水泡眼楊貴妃透明鱗
福永 恵



片目スモールアイ、片目水泡眼
新田 正雄



楊貴妃透明鱗片目水泡眼
鬼木 和利



シルバーヒカリチョキ
木村 弘和



出目目前透明鱗
木村 弘和



琥珀セルフィン
木村 弘和



黄金セルフィン
西城 透



優雅 ヒレ長
山崎 勝彦



琥珀セルフィンダルマ
中林 昌教



紅薊
神原 美和



漆黒スーパーブラックダルマ
神原 美和



黄金鎧メダカ
野崎 卓児



楊貴妃セルフィン
清水 昭紀



楊貴妃透明鱗ヒカリ半ダルマチョキ
清水 昭紀



琥珀セルフィン
寺井 佳那



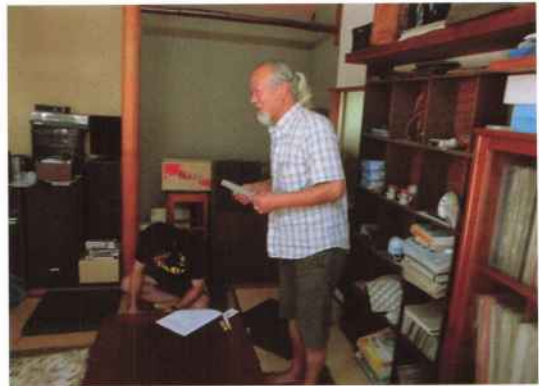
琥珀ヒカリ
野村 賢造



琥珀セルフィン
野村 和己



フルフェイス
深川 善正



1 水槽部門



第一席 黒蜂
深川 善正



第二席 紅貴
堀田 浩子



第三席 ラメシルバー
和田 敏拓



青ラメ幹之
今村 武徳



スモールアイヒカリ群団
仁井谷 努



楊貴妃透明鱗ヒカリ
竹岡 広文



夢光
国富 芳典



金青ラメ
廣江 邦昭



山吹光
神原 美和





紅白
栗田 芳男



黄金ヒカリスモールアイ
高草木 二三男



楊貴妃ヒカリ
藤川 賢司



ブチダルマ
野村 和己



琥珀ヒカリ
水津 透



新体型楊貴妃
植木 一行



楊貴妃
岩切 孝二



アルビノ透明鱗
谷 義宏

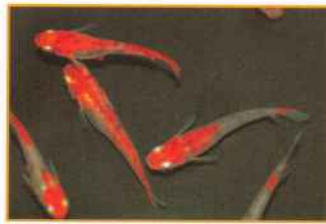


楊貴妃ラメ幹之
丹下 学

上見部門



第一席 幹之メダカ
京深 純夫



第二席 琥珀透明鱗錦
森 浩之



第三席 舞姫透明鱗錦
森 浩之



幹之ダルマ
大藤 征彦



青ラメ幹之体内光
竹岡 広文



錦
玉井 八千代



全身体内光、七色体内
玉井 八千代



青幹之
松本 武夫



アルビノ幹之
田村 彰



琥珀透明鱗錦
中村 良次



夢光
国富 芳典



鮮虹金青ラメ
廣江 邦昭



茜錦透明鱗
神原 美和



アルビノ幹之
阿部 正治



楊貴妃幹之体内光ラメ
諸橋 正俊



忠野楊貴妃
深川 善正



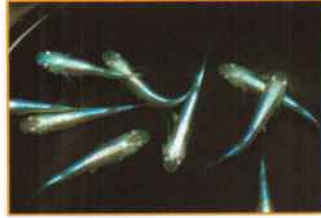
白丸
深川 善正



白黒更紗
郷津 教男



紅白
植木 一行



幹之
京深 絵美

新種部門



第一席 背びれなし幹之「流星」
中里 良則



第二席 幹之錦
寺井 道典



第三席 ビッグアイ水泡眼
仁井谷 努



青ラメ幹之
和田 敏拓



白ラメ幹之ヒカリ体型
和田 敏拓



櫻花燦銀
山崎 勝彦



鮮虹
廣江 邦昭

自由展示部門



第一席 和水槽
木下 富美代



第二席 溪谷
長岡 龍聖



第三席 和木
竹岡 広文



水泡眼と村長と酒
竹島 敬三



静
森川 篤士



秋桜
森川 篤士

●審査基準

1、一次審査（部門審査）

（採点心得）

各部門に分かれておりますが、全席を視野に入れ良く考察した点数を心掛けて下さい。
採点方法は、体型4点・体色3点、バランス度2点・貴重度1点の合計10点満点と致します。
※審査中は各審査員の携帯電話の電源はオフかマナーモードにしておく事

（採点方法）

- ① 審査基準に準じて採点を行います。
- ② 各項目（体型・体色・バランス度・貴重度）を鑑みて達していないと思う項目を減点して採点する事とする。
- ③ 各審査員が該当席に投票して審査補助が其れの裏面に部門・席番号を記入しておきます。
- ④ 全席審査終了後、速やかに集計する。
- ⑤ 各部門の得票順に部門1席・2席・3席が決定する。
※ペア部門に於いては、♂・♀2匹を上記の要領で審査し採点する事。
※上見部門に於いては、体型の点は上見での体型を心掛けてください。
※1水槽部門に於いては、個々の個体の良し悪し等・全体の調和を鑑みた採点を心掛けてください。

2、二次審査（最優秀日本メダカ協会賞・優秀日本メダカ協会賞・敢闘賞）

（審査方法）

- ① 一次審査に拠って選ばれた各部門の1席を対象とし、再度審査を行い二次審査とする。
- ② 二次審査に進まれた各部門1席を再度採点し、席次を決定する。
- ③ 採点方法は50点満点（体型20点・体色16点・バランス度10点・貴重度4点）とし、慎重に各部門を鑑みながら、達していないと言う項目を減点して採点する。
- ④ 総得票点の高い順に最優秀日本メダカ協会賞・優秀日本メダカ協会賞が決定。
- ⑤ 敢闘賞の選考は、審査員の協議事項とし此れを決定する。
※一般人気投票賞は、審査員の審査終了し、後日集計後決定。

日本メダカ協会の御案内

日本メダカ協会は、メダカ文化の発展、振興、及びメダカ愛好家の方々の交流を目的として作られた団体です。協会の活動といたしましては、日本メダカ改良種の品評会、並びに各地で展示会を開催する予定です。また、全国に支部を置きメダカ飼育に関する講習会、及び会員同士の情報交換の場を積極的に設け、メダカ愛好家同士のコミュニケーションをはかり、愛好家のさらなる飼育レベルの向上を目指す次第でございます。その他、愛好家やブリーダーによって作出された、珍種・新種・品種の認定及び登録を行い、個々のメダカ作りへの意欲向上を図ると共に、各種メダカの基準の確立、同種異名の問題についても取り組み、メダカ文化発展に寄与する活動を行ってまいります。

●入会案内

日本メダカといえば一見地味な印象を持つ方もいらっしゃるかもしれませんが、決してそんなことはありません。日本メダカの改良種は、熱帯魚や金魚のように見た目にもとても美しいメダカから、渋めのカッコイイメダカまで、その種類は多種多様で、そんなメダカ達を眺めていると私達の心をそっと癒してくれます。

日本メダカは限られたスペースの中であっても、どなたでも気軽に飼育、繁殖共に楽しむことができ、環境に対する適応性もとても優れており、この日本の環境にもっとも適した觀賞魚です。

また、子供さんからご年配の方まで幅広い年齢層の方々が飼育され、近年では女性の愛好家の方も増え、多くの方々に親しまれております。しかし、改良メダカが世間に広まってまだ数十年、日本メダカは知っていても日本メダカの改良種の事は知らない方も沢山いらっしゃいます。日本メダカ協会は、もっと多くの方々にこの改良メダカの事を知って頂き、日本全国のメダカ愛好家と共にメダカ飼育を楽しみ、歴史を残し、メダカ文化発展、確立に取り組んでいきたいと考えております。

メダカをこよなく愛す愛好家の方々、メダカ仲間を作り交流を深めたい方々、メダカに興味がありメダカ飼育を始められたい方々など、一緒に活動して下さる方を心よりお待ちしております。

●会員の種類及び資格

会員の種類	資格
正会員（個人会員）	本会の目的と活動を理解し、賛同する個人
正会員（支部会員）	本会の目的と活動を理解、賛同し本会の支部に所属する個人
家族会員	正会員と世帯を同一とし、本会の目的と活動を理解し、賛同する個人
賛助会員	本会の目的と活動を理解し賛同する、正会員の資格を有しない法人、団体、機関等

●入会金及び年会費

会員の種類	入会金	年会費
正会員	2,000円	6,000円
家族会員	1,000円	3,000円
賛助会員	不要	一口 20,000円*口数は任意とし、相互の協議により決定する。

●年会費月割計算表

入会月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
正会員	6,000円	5,500円	5,000円	4,500円	4,000円	3,500円
家族会員	3,000円	2,750円	2,500円	2,250円	2,000円	1,750円

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	3,000円	2,500円	2,000円	1,500円	1,000円	500円
	1,500円	1,250円	1,000円	750円	500円	250円

●会員の特典

正会員・家族会員

- ・日本メダカ品評会の出品資格が得られます。
- ・日本メダカ品評会の全出品メダカを収録した記念帳を無料でお送りします。
- ・会報を年2回配布いたします。

※入会月により、記念帳、会報をお届けできない月があります。ご了承ください。

- ・支部に所属でき、支部での活動に参加、メダカ愛好家との情報交換ができます。また、最低会員数5人で支部を作ることが出来ます。
- ・協会又は、各支部が主催する展示会即売場や、協会協力加盟店で会員証を提示すると、会員割引で購入できます。（割引やサービスの内容は即売場、販売店によって異なります）
- ・協会の活動、イベントに参加できます。

家族会員の方には記念帳、会報、飼育用品の配布はございません。

●申込方法

入会希望者の方は会則と会費規程をお読みいただき、同意された上で、お申込ください。手続き完了後、ご記入のご住所に、会員証をお送りいたします。

①郵送でのお申込

入会申込書、入会金、年会費を同封され協会本部に郵便書留でご郵送ください。もしくは申込書のみFAX、又は郵送で送っていただき、入会金、年会費は下記の振込先にお振込みという方法も可能です。

②インターネットでのお申込

パソコンホームページ、又は携帯ホームページでも手続きが行えます。なお入会金、年会費は銀行振り込みとなります。入金確認後、入会手続き完了のメールをお送りいたします。

●日本メダカ協会ホームページの御案内

パソコンホームページ <http://www.jma-medaka.org/>

*本会の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日終わります。

◇郵送先 日本メダカ協会 事務所 〒738-0034 広島県廿日市市宮内3500-2（広島さつきセンター内）

◇お振込み先

ゆうちょ銀行【記号】15160【番号】29200391【口座名義】ニホンメダカキョウカイ

※他金融機関から振込みの際は、次の内容で振込んでください。

ゆうちょ銀行【店名】五一八（ゴイチハチ）【店番】518【預金種目】普通預金【口座番号】2920039【口座名義】ニホンメダカキョウカイ

◇ご連絡先 日本メダカ協会 事務局 めだかの館 0829-39-4711

日本メダカ協会 支部一覧

◎北海道・東北地方（北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島）

◇東北支部

支部長 / 渡辺 明美 事務局 / 渡辺 涼介

☎連絡先 / 0247-75-2695

◇宮城県支部（2013年6月18日設立）

支部長 / 宮田 望 事務局 / 澤口 由美子

☎連絡先 / 022-733-7081

◇岩手県支部（2013年6月18日設立）

支部長 / 宮田 望 事務局 / 長根山 博之

☎連絡先 / 019-647-2340

◎甲信越・北陸地方（山梨、長野、新潟、富山、石川、福井）

◇富士山支部

支部長 / 奥脇 吉仁 事務局 / 小林 利文（山梨県富士吉田市）

☎連絡先 / TEL 090-1542-1305

◎関東地方（東京、神奈川、埼玉、千葉、茨城、栃木、群馬）

◇東京支部

支部長 / 山崎 勝彦 事務局 / 大野 尚紀

☎連絡先 / 090-6040-7527

◇千葉・観賞メダカ愛好会支部

支部長 / 谷 義宏 事務局 / 馬場 浩司

☎連絡先 / 090-2727-0066 ホームページ <http://kanshoumedaka.blog.fc2.com/>

◇埼玉武蔵野支部

支部長 / 和賀 敬治 事務局 / 戸松 具視（埼玉県日高市 花小屋内）

☎連絡先 / 042-984-2887 ホームページ <http://plaza.rakuten.co.jp/musashinoshibu/>

◇群馬県支部

支部長 / 岡田 修一 事務局 / 佐原 英悟（群馬県前橋市）

☎連絡先 / 090-9673-4369

◇埼玉・彩北支部

支部長 / 中林 昌教 事務局 / 清水 昭紀

☎連絡先 / 0495-23-4550

◇横浜支部

支部長 / 藤川 賢二 事務局 / 生麦海水魚センター

☎連絡先 / 045-501-5548

◎東海地方（愛知、静岡、岐阜、三重）

◇東海支部

支部長 / 丹羽 愛三 事務局 / 堀田 祐二

ご連絡先 / 080-3620-7680

◎関西地方（大阪、兵庫、京都、滋賀、奈良、和歌山）

◇関西支部

支部長 / 北澤 真一 事務局 / 三角 英夫

ご連絡先 / 090-8218-6754

◇兵庫支部

支部長 / 鈴木 靖 事務局 / 長岡 龍聖 （兵庫県揖保郡太子町）

ご連絡先 / 090-7495-1108 ホームページ <http://hyogomedak.exblog.jp/>

◇滋賀メダカ愛好会支部

支部長 / 高木 和久 事務局 / 南川 博

ご連絡先 / 090-9041-9730

◎中国地方（岡山、広島、鳥取、島根、山口）

◇広島支部

支部長 / 皆本 仁美 事務局 / 竹岡 広文

ご連絡先 / 0829-39-4711 ホームページ <http://easy.freespace.jp/jma-medaka/>

◇岡山支部

支部長 / 京深 絵美 事務局 / 京深 純夫 （岡山県岡山市）

ご連絡先 / 080-3798-1351 F A X / 086-238-8300

◇山陰支部

支部長 / 寺井 道典 事務局 / 寺井 道典 （島根県益田市）

ご連絡先 / 090-4894-4858

◇鳥取中海支部

支部長 / 木村 弘和 事務局 / 佐々木 圭

ご連絡先 / 0859-42-3227

◇長州支部

支部長 / 事務局 / 森川 篤士

ご連絡先 / 0836-41-0818

◇レインボーメダカ支部

支部長 / 神原 美和 事務局 / 桑田 芳男

ご連絡先 / 090-7974-6085

◇備後支部

支部長 / 野村 英明 事務局 / 金尾 訓利
☎連絡先 / 09-7898-2073

◇鳥取支部

支部長 / 徳永 和行 事務局 / 有松 亮一
☎連絡先 / 090-5378-8135

◎四国地方（徳島、香川、愛媛、高地）

◇松山姫だるま支部

支部長 / 山本 秋一 事務局 / 大西 修
☎連絡先 / 090-8691-5061

◇師国連合支部

支部長 / 菅 高志 事務局 / 菅 亮子
☎連絡先 / 090-7624-4555

◇師国香川支部

支部長 / 三好 宏和 事務局 / 藤野 圭子
☎連絡先 / 090-7571-9520

◎九州地方（福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄）

◇九州支部

支部長 / 事務局 / 小宮 正城
☎連絡先 / 090-7571-9520

◇鹿児島支部

支部長 / 岩切 孝二 事務局 /
☎連絡先 / 090-7571-9520

協会新種認定品種

2013年春季品評会の新設部門「新種部門」に出品され、秋に「新種認定」となったメダカのご紹介です。今回は初の新種認定ということもあり、様々な審議を重ねた結果、ご紹介する2種類が新種認定となりました。

認定種 第一号

ブラックバンドメダカ「はにぼん」 作者 清水 昭紀

第五回 春季日本メダカ品評会 出品

第五回 秋季日本メダカ品評会 認定



認定種 第二号

アルビノバンドブドウ眼「瞳」 作者 福永 恵

第五回 春季日本メダカ品評会 出品

第五回 秋季日本メダカ品評会 認定



新種認定は、第五回春季日本メダカ品評会で立ち上げられた認定委員会で品種認定、新種認定を審議して行います。新種認定までの流れは以下となります。

- ・品評会「新種部門」へ出品。審査員に認められれば仮認定とする。(出品基準 雄雌が存在すること。3ペア)
- ・新種部門は仮認定の中から1、2、3席を決定する。仮に仮認定が出なかった場合には該当なしとする。
- ・仮認定になったメダカの出品者からの申請により認定委員会で審議する。(申請書 メダカ30匹)
- ・出品者に申請書とメダカ30匹を提出してもらい審議。
- ・めだかを確認し、認定委員で審査。認められれば協会認定とする。
- ・条件を満たした場合、審査結果を申請者へ伝達し、申請者より登録申請書と登録料を添え提出してもらう。これを受理した後 認定とする。
- ・認定については認定証を発行する。
- ・条件を満たさない場合は認定を行わない事とし、申請者に非認定の事由について書面にて伝達を行う。
- ・認定証が発行された場合において、日本メダカ協会会員に配布する会報誌などにおいて認定についての公示を行う。

新しく品評会へと出品される品種のほかに、現在すでに広く認知されているメダカについては「第四回日本メダカ協会主催品評会までに出品された品種については、協会で品種として認定する。項目については後日改めて協会員に報告する。」としています。

メダカの主な遺伝子

体色に関するもの

b	劣性	黒色素胞がほとんどメラニン顆粒をもたない。
B'	劣性	bの対立遺伝子で、黒い色素を持つ黒色素胞と無色のものが混在して斑を作る。
ci	劣性	白色素胞がよく発達し、黄色素胞の発達が抑制される。
cm	劣性	ヒレ以外にある黒色素胞は分化せず、点状で、拡散しない。
co	劣性	黄色素胞は点状で、拡散しない。
de	劣性	表現型BDeRでは、胚稚魚のとき正常な黒色素胞を生じるが、体長約10mmから頭部、尾部の黒色素胞が少なく、赤黄色を帯びる。
dg	劣性	虹色素胞のグアニンが少ない。
di	劣性	黄色素胞が拡散したままで凝集しない。
d \emptyset	劣性	黒色素胞の黒化を少なくする。
d-rr	劣性	黄色素胞に黄色色素がなくなる。
fm	劣性	頭部および尾部での黒色素胞が少なく、その部分でオレンジ色が強く、野生メダカとヒメダカの中間の体色を見せる。
gu	劣性	稚魚から成魚まで虹色素胞のグアニン量が少ない。
i	劣性	黒色素胞におけるメラニン合成を阻害し、黄色素胞の黄色色素沈着も減少させる。
mm	劣性	成魚で、樹枝状の黒色素胞、白色素胞と未分化の黒色素胞。黒色と白色が混在し、黒斑を呈する。
sm	劣性	背景を変えて体色変化させる時に長時間を要する。
Va	劣性	黒色素胞が大型になり、生理的反応のないものと正常に近い生理的反応を示すものが混在する。

骨格、ヒレに関するもの

Da	不完全優性	Da/Daで背ビレに代わり。しりビレが生じる。(ヒカリメダカ)。
fu	劣性	脊椎骨が部分的に融合して脊椎が短くなる(ダルマメダカ)
rf	劣性	ヒレが先端から大化し、消失したり、小型化する。

その他

as	劣性	ヒレの鰭条節の部分的欠失。(サムライメダカ)
if	劣性	ヒレの鰭条に異常がある。
ro	劣性	成魚において、高温の時体をローリングさせて泳ぐ。
rs	劣性	ヒレの分化が遅れ、小型になる。
wy	劣性	脊椎が波状に湾曲する(セムシメダカ)



イベント情報

第六回 春季メダカ品評会
2014年5月4日(日曜)・5日(月曜祝日)

ホームページリニューアルのお知らせ

この度、日本メダカ協会ホームページ、掲示板が、更新作業簡易化、コストの削減を目的に新たにリニューアルする事になりました。

ホームページをご覧の皆様には、更新の遅れなど、様々な面でご迷惑をおかけしました。

日本メダカ協会 新ホームページ <http://jma-medaka.jp/>

新掲示板 http://www.kikuya-rental.com/bbs/?owner_name=jmamedaka

日本メダカ協会

〒738-0034 広島県廿日市市宮内 3500-2

TEL (0829) 39-4711 FAX (0829) 39-4701

ホームページ <http://www.jma-medaka.org/>

メール info@jma-medaka.org

Japan Medaka Association
日本メダカ協会

本体 463円 + 税